



平成24年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社 南日本銀行

コード番号 8554 URL <http://nangin.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 森 俊英

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長

(氏名) 斎藤 真一

TEL 099-226-1111

四半期報告書提出予定日 平成23年11月25日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期中間期	9,245	△1.9	540	7.7	2,327	609.4
23年3月期中間期	9,428	3.4	501	115.9	328	△6.8

(注) 包括利益 24年3月期中間期 1,282百万円 (721.7%) 23年3月期中間期 156百万円 (—%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期中間期	27.44	13.57
23年3月期中間期	2.55	2.10

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	連結自己資本比率(国内基準)
	百万円	百万円	%	%
24年3月期中間期	683,269	32,295	4.7	8.77
23年3月期	683,466	31,661	4.6	8.50

(参考) 自己資本 24年3月期中間期 32,295百万円 23年3月期 31,661百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,500	△9.5	1,350	△20.4	2,750	139.9	31.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(中間期)

24年3月期中間期	80,964,300 株	23年3月期	80,964,300 株
24年3月期中間期	325,609 株	23年3月期	321,841 株
24年3月期中間期	80,641,007 株	23年3月期中間期	80,643,793 株

(個別業績の概要)

1. 平成24年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期中間期	8,897	△2.4	490	13.1	2,292	733.4
23年3月期中間期	9,122	3.0	433	150.2	275	△8.6

	1株当たり中間純利益	
	円 銭	
24年3月期中間期	27.01	
23年3月期中間期	1.89	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	単体自己資本比率(国内基準)
	百万円	百万円	%	%
24年3月期中間期	683,553	32,225	4.7	8.77
23年3月期	683,845	31,626	4.6	8.51

(参考) 自己資本 24年3月期中間期 32,225百万円 23年3月期 31,626百万円

(注1)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成24年3月期の個別業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	△9.2	1,300	△19.7	2,700	146.8	30.65

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表および中間財務諸表の中間監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成していません。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期 末		合 計	
(A種優先株式)	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
23年3月期	-		0	00	-		8	16	8	16
24年3月期	-		0	00						
24年3月期(予想)					-		7	60	7	60

【添付資料】

目 次

1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	
追加情報	2
3. 中間連結財務諸表	
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
4. 中間財務諸表	
(1) 中間貸借対照表	9
(2) 中間損益計算書	11
(3) 中間株主資本等変動計算書	12

※平成24年3月期第2四半期(中間期)決算説明資料

1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間の連結経営成績につきましては、以下のとおりとなりました。

経常収益は、有価証券売却益の減少等により、前中間連結会計期間に比べ1億83百万円減少して92億45百万円となりました。

経常費用は、資金調達費用の減少及び営業経費の減少等により、前中間連結会計期間に比べ2億22百万円減少して87億4百万円となりました。

この結果、当中間連結会計期間の経常利益は前中間連結会計期間に比べ39百万円増加して5億40百万円となりました。また、厚生年金基金代行返上益を特別利益に計上したことから、中間純利益は前中間連結会計期間に比べ19億99百万円増加し、23億27百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当中間連結会計期間の連結財政状態につきましては、以下のとおりとなりました。

総資産は有価証券の減少等から、前連結会計年度に比べ1億97百万円減少し、6,832億69百万円となりました。

預金は個人預金の増加等から、前連結会計年度に比べ6億66百万円増加し、6,358億49百万円となりました。

貸出金は中小企業・個人向けの中・小口貸出しや住宅ローン等を中心に増強を図り、前連結会計年度に比べ22億5百万円増加し、5,146億1百万円となりました。

有価証券は前連結会計年度に比べ36億84百万円減少し、894億47百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月12日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

追加情報

- ① 当中間連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日)を適用しております。

なお、「金融商品会計に関する実務指針」(日本公認会計士協会会計制度委員会報告第14号)に基づき、当中間連結会計期間の「償却債権取立益」は、「その他経常収益」に計上しておりますが、前中間連結会計期間については遡及処理を行っておりません。

- ② 当行は、役員への退職慰労金の支払いに備えるため、役員に対する退職慰労金の支給見積額のうち期末要支給額を「役員退職慰労引当金」として計上しておりましたが、役員退職慰労金制度の廃止に伴い、平成23年6月29日開催の第103期定時株主総会において、役員退職慰労金を打ち切り支給することが決議されました。これにより、当中間連結会計期間において「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、打ち切り支給額未払い分239百万円については「その他負債」に含めて表示しております。

3. 中間連結財務諸表
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
現金預け金	20,684	19,912
コールローン及び買入手形	42,000	44,400
商品有価証券	0	4
有価証券	93,131	89,447
貸出金	512,396	514,601
外国為替	496	576
リース債権及びリース投資資産	977	1,011
その他資産	2,749	2,654
有形固定資産	12,040	12,469
無形固定資産	743	712
繰延税金資産	8,086	7,701
支払承諾見返	3,002	3,502
貸倒引当金	△12,378	△13,279
投資損失引当金	△465	△445
資産の部合計	683,466	683,269
負債の部		
預金	635,183	635,849
借入金	1,500	1,500
社債	1,500	1,500
その他負債	2,130	2,688
退職給付引当金	5,635	3,304
役員退職慰労引当金	235	—
睡眠預金払戻損失引当金	217	235
偶発損失引当金	357	370
再評価に係る繰延税金負債	2,041	2,022
負ののれん	0	0
支払承諾	3,002	3,502
負債の部合計	651,805	650,973
純資産の部		
資本金	16,601	16,601
資本剰余金	8,875	8,875
利益剰余金	1,809	3,479
自己株式	△128	△128
株主資本合計	27,157	28,828
その他有価証券評価差額金	1,803	759
繰延ヘッジ損益	0	△0
土地再評価差額金	2,700	2,708
その他の包括利益累計額合計	4,503	3,467
純資産の部合計	31,661	32,295
負債及び純資産の部合計	683,466	683,269

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
経常収益	9,428	9,245
資金運用収益	7,878	7,829
(うち貸出金利息)	6,788	6,714
(うち有価証券利息配当金)	743	715
役務取引等収益	791	793
その他業務収益	297	64
その他経常収益	461	558
経常費用	8,926	8,704
資金調達費用	642	434
(うち預金利息)	588	380
役務取引等費用	652	709
その他業務費用	3	16
営業経費	5,918	5,702
その他経常費用	1,709	1,841
経常利益	501	540
特別利益	22	2,452
固定資産処分益	1	—
償却債権取立益	21	—
厚生年金基金代行返上益	—	2,452
特別損失	17	87
固定資産処分損	4	8
減損損失	—	78
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12	—
税金等調整前中間純利益	507	2,906
法人税、住民税及び事業税	23	24
法人税等調整額	155	555
法人税等合計	178	579
少数株主損益調整前中間純利益	328	2,327
少数株主利益	—	—
中間純利益	328	2,327

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	328	2,327
その他の包括利益	△171	△1,044
その他有価証券評価差額金	△171	△1,044
繰延ヘッジ損益	△0	△0
中間包括利益	156	1,282
親会社株主に係る中間包括利益	156	1,282
少数株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	16,601	16,601
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	16,601	16,601
資本剰余金		
当期首残高	8,905	8,875
当中間期変動額		
自己株式の処分	△29	—
当中間期変動額合計	△29	—
当中間期末残高	8,875	8,875
利益剰余金		
当期首残高	1,032	1,809
当中間期変動額		
剰余金の配当	△353	△648
中間純利益	328	2,327
土地再評価差額金の取崩	△5	△8
当中間期変動額合計	△30	1,670
当中間期末残高	1,001	3,479
自己株式		
当期首残高	△178	△128
当中間期変動額		
自己株式の取得	△1	△0
自己株式の処分	52	—
当中間期変動額合計	51	△0
当中間期末残高	△126	△128
株主資本合計		
当期首残高	26,360	27,157
当中間期変動額		
剰余金の配当	△353	△648
中間純利益	328	2,327
自己株式の取得	△1	△0
自己株式の処分	23	—
土地再評価差額金の取崩	△5	△8
当中間期変動額合計	△8	1,670
当中間期末残高	26,351	28,828

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	2,019	1,803
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△171	△1,044
当中間期変動額合計	△171	△1,044
当中間期末残高	1,847	759
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	0	0
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△0	△0
当中間期変動額合計	△0	△0
当中間期末残高	△0	△0
土地再評価差額金		
当期首残高	2,684	2,700
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	5	8
当中間期変動額合計	5	8
当中間期末残高	2,689	2,708
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	4,703	4,503
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△166	△1,036
当中間期変動額合計	△166	△1,036
当中間期末残高	4,537	3,467
純資産合計		
当期首残高	31,064	31,661
当中間期変動額		
剰余金の配当	△353	△648
中間純利益	328	2,327
自己株式の取得	△1	△0
自己株式の処分	23	—
土地再評価差額金の取崩	△5	△8
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△166	△1,036
当中間期変動額合計	△174	633
当中間期末残高	30,889	32,295

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

4. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当中間会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
現金預け金	20,684	19,912
コールローン	42,000	44,400
商品有価証券	0	4
有価証券	93,154	89,469
貸出金	514,053	516,308
外国為替	496	576
その他資産	2,212	2,029
有形固定資産	11,963	12,406
無形固定資産	749	719
繰延税金資産	8,099	7,715
支払承諾見返	3,002	3,502
貸倒引当金	△12,105	△13,047
投資損失引当金	△465	△445
資産の部合計	683,845	683,553
負債の部		
預金	635,405	636,084
借入金	1,500	1,500
社債	1,500	1,500
その他負債	2,182	2,661
未払法人税等	51	54
リース債務	284	249
資産除去債務	19	19
その他の負債	1,826	2,338
退職給付引当金	5,630	3,299
役員退職慰労引当金	235	—
睡眠預金払戻損失引当金	217	235
偶発損失引当金	357	370
特定債務者支援引当金	146	152
再評価に係る繰延税金負債	2,041	2,022
支払承諾	3,002	3,502
負債の部合計	652,219	651,328

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当中間会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
資本金	16,601	16,601
資本剰余金	8,905	8,905
資本準備金	7,500	7,500
その他資本剰余金	1,405	1,405
利益剰余金	1,744	3,380
利益準備金	70	200
その他利益剰余金	1,673	3,179
繰越利益剰余金	1,673	3,179
自己株式	△128	△128
株主資本合計	27,122	28,758
その他有価証券評価差額金	1,802	758
繰延ヘッジ損益	0	△0
土地再評価差額金	2,700	2,708
評価・換算差額等合計	4,503	3,467
純資産の部合計	31,626	32,225
負債及び純資産の部合計	683,845	683,553

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
経常収益	9,122	8,897
資金運用収益	7,584	7,485
(うち貸出金利息)	6,805	6,738
(うち有価証券利息配当金)	742	714
役務取引等収益	783	793
その他業務収益	297	64
その他経常収益	457	554
経常費用	8,689	8,407
資金調達費用	634	425
(うち預金利息)	588	380
役務取引等費用	651	709
その他業務費用	3	16
営業経費	5,655	5,401
その他経常費用	1,743	1,854
経常利益	433	490
特別利益	22	2,452
固定資産処分益	1	—
償却債権取立益	21	—
厚生年金基金代行返上益	—	2,452
特別損失	17	87
固定資産処分損	4	8
減損損失	—	78
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12	—
税引前中間純利益	438	2,855
法人税、住民税及び事業税	9	9
法人税等調整額	153	553
法人税等合計	163	563
中間純利益	275	2,292

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	16,601	16,601
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	16,601	16,601
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	7,500	7,500
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	7,500	7,500
その他資本剰余金		
当期首残高	1,405	1,405
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	1,405	1,405
資本剰余金合計		
当期首残高	8,905	8,905
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	8,905	8,905
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	—	70
当中間期変動額		
利益準備金の積立	70	129
当中間期変動額合計	70	129
当中間期末残高	70	200
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
当期首残高	1,020	1,673
当中間期変動額		
剰余金の配当	△353	△648
中間純利益	275	2,292
利益準備金の積立	△70	△129
土地再評価差額金の取崩	△5	△8
当中間期変動額合計	△154	1,506
当中間期末残高	865	3,179

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
利益剰余金合計		
当期首残高	1,020	1,744
当中間期変動額		
剰余金の配当	△353	△648
中間純利益	275	2,292
土地再評価差額金の取崩	△5	△8
当中間期変動額合計	△83	1,635
当中間期末残高	936	3,380
自己株式		
当期首残高	△125	△128
当中間期変動額		
自己株式の取得	△1	△0
自己株式の処分	—	—
当中間期変動額合計	△1	△0
当中間期末残高	△126	△128
株主資本合計		
当期首残高	26,400	27,122
当中間期変動額		
剰余金の配当	△353	△648
中間純利益	275	2,292
自己株式の取得	△1	△0
土地再評価差額金の取崩	△5	△8
当中間期変動額合計	△84	1,635
当中間期末残高	26,316	28,758
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	2,019	1,802
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△171	△1,044
当中間期変動額合計	△171	△1,044
当中間期末残高	1,847	758
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	0	0
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△0	△0
当中間期変動額合計	△0	△0
当中間期末残高	△0	△0

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
土地再評価差額金		
当期首残高	2,684	2,700
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	5	8
当中間期変動額合計	5	8
当中間期末残高	2,689	2,708
評価・換算差額等合計		
当期首残高	4,703	4,503
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△166	△1,036
当中間期変動額合計	△166	△1,036
当中間期末残高	4,537	3,467
純資産合計		
当期首残高	31,104	31,626
当中間期変動額		
剰余金の配当	△353	△648
中間純利益	275	2,292
自己株式の取得	△1	△0
土地再評価差額金の取崩	△5	△8
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△166	△1,036
当中間期変動額合計	△251	599
当中間期末残高	30,853	32,225